

くもん出版



作 宮下すずか 絵 市居みか

国語が楽しくなる読み物シリーズ

第6弾

ゆかいなことば つたえあひましようがっこう

「となり」が「とり」に、「かわいそう」が「かわうそ」!?

1年1組のモモちゃんがけがをしたというニュースが伝言ゲームされて、友達から友達へ伝わる話がどんどん変わって行って大騒動に!

伝言する難しさや楽しさを描いた幼年童話。

「七月二十五日に とりの おばあさんが
すべつて ころんで かわいそうだった。」
「七月十五日 とりの おばあさんが
すべりだいで ころんで かわいかった。」
「七月二十五日に とりの おばあさんが
すべつて かわうそになった。」
「このように、あいだに だれかが はいると、
もともとの ことばや ぶんしょうが かなり
かわつていつてしまいます。……..
きいたことを そのまま、口で まちがいなく
せいかくに あいてに つたえるのは、なかなか
むずかしいことですね。」